教育事業別報告書

| 事 業 名 | リフレッシュキャンプ |
|--------|-----------------------------------|
| | なすかしの森 ファミリーミーティング 夏休み編 |
| 趣旨 | 東日本大震災で、様々な影響を受けた子どもたちの心身のリフレッシュを |
| | 図るとともに、自然体験活動ができる機会を提供する。 |
| 期間 | 平成24年 8月15日(水)~17日(金) |
| 募集人員 | 幼児・小学生を含む家族 30家族 100名 |
| (募集結果) | (7家族18名) |

事業の特色

参加家族がこの事業を通して、自然体験活動を行い心身のリフレッシュができる機会を提 供することを目的とした。アイスブレイクで各家族の心を和らげ、なすかしチャレランで交 流を図った。自然体験としては、森の案内人を講師に迎えハイキングを行い、植物や動物の 観察・解説を行い勉強した。また、工作ではブーメラン竹とんぼやしの竹鉄砲作りを行い、 それで遊ぶことにより親子の交流や家族の交流を図った。また、野外炊飯では、各班の家族 どうしが薪わりや火おこし、調理を協力しておいしいカレーを作った。最後に、子どもが家 族に向けての感謝の絵はがきを作成し、自然の家のポストに投函した。

<実施した活動>

アイスブレイク、なすかしチャレラン、ハイキング・野外炊飯、工作、絵はがき作りなど









【なすかしチャレラン】 【しの竹鉄砲作り】

【野外炊飯】

【ハイキング】

事業の成果と課題

事業の成果

- ・ 参加者の感想として「自然に多く触れ合うことができて良かった。」「野外炊飯や工作 が楽しかった」「ハイキングでは森ことがとても勉強になった」など、自然体験を通じて 満足している様子が伺えた。
- ・ 参加した子どもや家族が楽しく心身のリフレッシュができたようなので目的は果たせた ように感じた。

事業の課題

募集人数が30家族100名だったが、7家族18名になってしまった。時期的な面(お 盆に重なってしまった)も考慮して行きたい。

その他

・ 年度ごとにさらに工夫し、何か新しいプログラムを行い、参加者が常に新鮮な体験がで きるよう努力したい。